

とより監督、コーチ等のスタッフが一丸となって励んだことに感謝したいと思います。(藤本強化部長)

第5回 スポーツ医学 教士7段 佐野辰巳

スポーツ医学は内科と外科に分かれており、これ以外は特別科目として心肺蘇生法がある、特に内科は人がある一定時期になるとみんなスポーツを始める、その発育時期にどんな指導をしたら良いかが問題である、神経系統の指導・筋肉系統の指導・呼吸循環器系統の指導において、精神機能発達は凄くスピードで形成されるので自分が追いついていくのが精一杯である。スポーツ選手は健康第一である、コーチは日頃から教育的指導の中で選手が自分で管理している健康に関してセルフケアをしなければならない。

観察するもの、測定するものを区別し適切なトレーニングをさせたり、又オーバートレーニングにならないよう気を配りながら練習中の水分補給又は熱中症にも気をつけなければならない。外科で特に多いのは手足の関節である、発育時の強化による変形、試合等による靭帯の損傷などはその後の連携外傷などによりオーバーヒートしてしまうことが多いので細心の注意を払い内因性・外因性に拘り無く組織修復期間の目安を立て、ひとつの事故の応急措置をしつかりして、二度と起こらないよう指導していくのが必要ではないかと思ひます。心肺蘇生については、方法として気道の確保・人工呼吸・心臓マッサージ等が絶対必要の措置である。手順としては意識があるかどうか、呼吸をいつかどうかを早く確認して、次の動作が必要である。その手順返答があるかどうか、気道を開ける、脈拍をみる、自分の口を相手の口に当てる、息を二回吹き込む、胸を自分の呼吸に合わせて15回押す、呼吸の具合を調べる、又二回大きく息を吹き込む、胸を自分の呼吸に合わせて15回押す、これを繰り返すのであるが大変な操作である。

次はスポーツ栄養学です。

いきいき山梨ねりんぴっく

平成15年9月14日(日)

小瀬武道館弓道場

成績 1位・小沢重平(南巨摩北) 9/12

2位・中込明(北巨摩) 8/12

3位・市川明(東八代) 8/12

山梨県体育祭弓道競技

平成15年9月21日(日)

小瀬武道館弓道場

市の部・甲府市・堂々の男女2連覇達成

町の部・増穂町・アベック優勝

個人・白須吉人選手・8射8中(富士吉田)

山梨県体育祭弓道競技 成績表

団体

市の部(男子)40射			市の部(女子)24射		
順位	市名	的中数	順位	市名	的中数
一	甲府	23	一	甲府	11
二	富士吉田市	22	二	南アルプス	11
三	南アルプス	21	三	富士吉田	6

個人 8射

8射

順位	男子	的中数	順位	女子	的中数
一	白須吉人 ^{富士吉田}	8	一	牧野知子 ^{甲府}	5
二	組沢篤 ^{甲府}	7	二	高田由里佳 ^{都留}	4
三	西堀泰弘 ^{甲府}	7	三	功刀美幸 ^{南アルプス}	4

(遠近)

(遠近)

団体

町の部(男子)24射			町の部(女子)24射		
順位	町名	的中数	順位	町名	的中数
一	増穂	14	一	増穂	11
二	竜王	13	二	石和	10
三	勝沼	11	三	上野原	9
四	上野原	11	四	春日居	9
五	八代	11	五		
六	南部	10	六		
七	高根	10	七		
八	石和	9	八		

個人 8射

8射

順位	男子	的中数	順位	女子	的中数
一	小沢重平 ^{増穂}	6	一	野崎初江 ^{御坂}	6
二	矢野宏幸 ^{石和}	6	二	館野智恵 ^{上野原}	5
三	佐々木里司 ^{竜王}	6	三	秋山真紀 ^{増穂}	4

団体

(遠近)

村の部(男子)24射			村の部(女子)24射		
順位	村名	的中数	順位	村名	的中数
一	境川	16	一	明野	9
二	豊富	2	二	豊富	2
三					

個人 8射

8射

順位	男子	的中数	順位	女子	的中数
一	青山和登 ^{境川}	7	一	深沢みつじ ^{明野}	3
二	滝沢忠 ^{境川}	5	二	浅川久美子 ^{明野}	2
三	佃重登 ^{境川}	4	三	古谷はるみ ^{明野}	2

(同中はすべて競射による)

山 弓 連

平成15年
第 3 号
10月5日
発行

第34回全日本教職員弓道大会

表記の大会が平成15年8月9日(土)～10日(日)小瀬武道館弓道場で行われました、台風10号の襲来にもかかわらず全国から420名の選手の参加があり盛大に行われました。成績は以下の通りになりました。11日には特別審査があり多数の先生方が参加されました。

無事終了に当たって、全国教職員連盟の役員の皆様、山梨県弓道連盟の皆様、山梨県関係の皆様へ感謝申し上げます。山梨県教職員弓道連盟会長 森岡博文
成績・一部抜粋

団体	男子団体
1位 兵庫県A	1位 愛媛 D
2位 千葉 A	2位 埼玉 B
3位 愛知 A	3位 愛媛 A
4位 静岡 B	4位 栃木 C

山梨県中学校総合体育大会

平成15年7月29日 小瀬武道館

参加者 男子 58名(団体15チーム)、
女子 96名(団体20チーム)

男子団体

第1位 21中 増穂中B 荒川雄紀・秋山 健・依田亮二
第2位 15中増穂中A 志村友哉・望月勇希・内藤文哉
第3位 15中櫛形中A 関本 翼・土橋淳也・日下 祥
(第2・3位は同中競射による)

男子個人 第1位 9中 増穂中 秋山 健
第2位 7中 増穂中 望月勇希
第3位 6中 増穂中 依田亮二
(第3位は同中競射による)

女子団体

第1位 13中下吉田中B宮下真利奈・古屋綾佳・渡辺香苗
第2位 13中下吉田中A渡辺小百合渡辺絵美・渡辺祥子
第3位 12中下吉田中C柏木はる香向山 瞳・小林由
(第1・2位は同中競射による)

女子個人 第1位 9中 下吉田中 古屋綾佳
第2位 6中 下吉田中 渡辺小百合
第3位 6中 櫛形中 穂坂めぐみ
(第2・3位は同中競射による)

順位の後の数字は、団体は36射(12×3)、個人は12射の的中数。

男子団体戦は、増穂中の独走に櫛形中が待ったをかけましたが、競射3本目で2対1で3位となりました。女子団体戦は、

参加者(団体)数は安定しているのですが、的中数と射形はなかなか向上していません。一射一射に迷いがあるというか、指導者にすぐ目がいってしまい、それでなお調子を崩すという循環があるようにも思います。自分の射に試合の時は自信を持って臨んで欲しいものです。低成績ながら、下吉田中が独占する結果となりました。男子個人戦の入賞は、増穂中学校が独占しました。秋山君は、公式戦の皆中記録を伸ばすことができませんでしたが、堂々の的中数をもって、2大会連続で優勝、そして総体2年連続優勝です。古屋さんは、今大会唯一の皆中を最後の立ちで出しました、練習で出たものを試合で出す精神力をやっと身につけたというところでしょうか。

第58回国民体育大会(静岡・浜松) 出場選手 成年男子

監督・深沢 勇(南アルプス市)
選手・中込 実(南アルプス市)
細野晃史(甲府市)
河西宏斉(南アルプス市)
矢野宏幸(東八代郡)

簡単に各選手のプロフィールを紹介します。

監督 深沢勇・入道頭、ギョロ目、怖そうだが優しい、自身も高校のころから国体選手として出場している猛者、監督としての選手の指導管理は抜群に上手で、監督歴5年目。

選手 中込 実・一女兒のパパ、無口ブッキラ棒だが、内に秘めた闘志はある筈、亦、道具や身の回りの物はキチンとしなければいられない神経質。全国大会への出場は十指に余る(33歳)

選手 細野晃史、これも無口、剛弓、一見ひ弱だが裸になったその筋肉のすごいことには、驚かされる。56回大会から連年出場(29歳)

選手 河西宏斉・高校の頃から現会長に離れのうまさを感じさせている会の深い名手、ヒョロ長で気弱そうな面もあるが、闘争心を期待したい。

選手 矢野宏幸、これもヒョロ長、美男、気回りの良い好青年、最近特に射技が伸びてきた、精神力を培って大きく成長してほしい(25歳)

去る、8月17日水戸市にある茨城県武道館で開催された、国民体育大会関東ブロック大会(ミニ国体)に本県からも少年女子、少年男子、成年女子の3チームが参加しました。当日は朝から雨が降り各都県選手も、運営に当たった茨城県弓連の競技役員も、亦、応援に駆けつけた人々も苦勞がありました。本県からの代表選手も浚刺と戦い抜きましたが総合得点で少年女子4位、少年男子4位、成年女子4位と、それぞれあと一歩のところまで本大会の出場権を得られませんでした。特に成年女子の部では遠方で神奈川県をしのいで127点と高得点をマークし第一位となりましたが、しかし、近所で振るわず残念な結果となりました。しかし、選手諸君はも